

タイトル: ルールを守る大切さ

会社名: 矢橋大理石(株) 氏名: グエン カオ ティン

出身国: ベトナム

皆さん、こんにちは。私はグエンカオティンと申します。ベトナムの中部の町クイニョンから来ました。来日する前から、和は外国語の勉強や会話が気になっていました。なぜかというところ、ベトナム人の若い女性が3つの外国語をペラペラ話すのをユーチューブで見ただけからです。

私は、日本の経済と技術がベトナムより優れているので、働きながら日本語を学びたいと思い、実習生として日本に来る事を決めました。ベトナムで、6か月間日本語を勉強してきましたが、最初は日本語の会話や仕事も出来ず困りました。もっと勉強しなければという気持ちになりました。

現場で職長の指示を受けた時、一生懸命聞いてたのに間違っちゃってしまった事があります。怒られたり、やり直させられたりで本当に悔しかったです。職長からは、「これから指示をもらった時はちゃんと聞いて確認する事が必要だよ」と言われました。

TODA MIRAI FOUNDATION

タイトル: \_\_\_\_\_

会社名: \_\_\_\_\_

氏名: \_\_\_\_\_

出身国: \_\_\_\_\_

現場で大事な事がもう一つあります。石や鉄を切る時には、保護メガネを使うという事です。私は急いで鉄を切りたくてメガネ無しで切ってしまい、翌日目が痛たくて開けられなくなりました。4回も病院に行っただけで鉄片が取れました。

生活面でも、大変な事がありました。昨年の春、コロナが増えていた時に、私は実習生の仲間達と夕食を皆で団円で食べました。会社では、集まって飲食を禁止していましたが、忘れていました。翌日に仲間の一人が陽性となり、私達は「濃厚接触者」として10日間、仕事が出来ませんでした。働けな辛さを味わい、多いに反省しました。これらの事があり、ルールは絶対守らなといけな事を実感しました。

ベトナムと比べて日本の良い所はごみを分別して捨てるというルールがあるという事です。日常生活だけでなく、現場ではもっと細かく分けるルールがあります。鉄くず、木、

タイトル: \_\_\_\_\_

会社名: \_\_\_\_\_

氏名: \_\_\_\_\_

出身国: \_\_\_\_\_

夕ソポールやハイプラなど混ざっていき袋から分別します。私も最初の頃は迷ってしまい、職人さんから「遅い、早くしろ」と怒られたりしました。

また、現場には注意事項が書いてあるボードが多くあります。「安全第一」「頭上注意」など初めは漢字が読めないのので、やさしい日本語で書いてもらうと嬉しいです。

東京で生活して感じるのは、人口も多いのにごみも少なく空気がきれいな事です。

多くの実習生は、仕事と日本語を勉強しながら得たお金を母国に送金します。これは良い事ですが外国人である私達と日本人の間には「真ん中に壁がある」と言われます。その壁は言いたい事をはっきり話せないし、言われた事もわからないというコミュニケーション

の不足だと思います。私は時間がかかりますがお互いおかり合えるために努力する事で解決すると思います。周りの人が、落ち着いて優しく教えてもらったならありがたいと思います。

タイトル: \_\_\_\_\_

会社名: \_\_\_\_\_

氏名: \_\_\_\_\_

出身国: \_\_\_\_\_

ます。

最近は、特定技能という資格があり、働き続けられるようになりました。私は、実習生ですので契約期間が満了したら帰国しなければなりません。とても残念です。

でも、私は帰国しても日本の良さ、特にルールを守る大切さを伝えながら、将来は日本と母国の懸け橋になる仕事に就きたいと考えるかえていきます。そのために、日本語の勉強も続けて検定試験のN1の合格を目指します。

これで私のスピーチを終わります。

で清聴ありがとうございました。